

# しおじり

No.309

令和6年2月1日発行  
発行 塩尻市中央公民館  
編集 館報編集委員会

ホームページ・各種 SNS は巻末よりご確認ください

塩尻市 中央公民館 検索



子どもにとって公民館は…

## TOPICS

- ▶ 学校と公民館
- ▶ 参加者募集講座

紙面連動！新しい館報の読み方

スマートLook

講座予約が簡単！  
写真も動画も追加で見れる！



令和5年11月18日 炭焼き体験会 炭窯から炭を取り出す様子



今号と前号のテーマは「学校と公民館」。各公民館と学校との連携事例を紹介しています。同じように子どもと公民館も密接な関係があります。子どもと公民館の関係とは？

各公民館では、夏休みや春休みなどに学習ひろばを開催しています。参加している子どもたちは、地域の方や高校生と一緒に学習に取り組んだり、休憩時間の遊びやイベントを楽しんだりしています。中には、主事さんと仲良しになった子どももいます。子どもにとって公民館は、「居場所」。

夏休みの学習ひろばで綿あめづくりを体験したAさんが、地区の文化祭のときにもやってみたいと願い、主事さんの配慮で実現しました。Aさんは綿あめ屋さんになり、大勢のお客さんを前に大活躍でした。放送クラブの小学生が、音楽祭の進行役を任せられました。練習を積み重ねて本番を迎え、参加者から大きな拍手を送られました。中学生と高校生が文化祭でお茶をたてたり、受付係やポップコーン販売を任せられたりしていました。子どもにとって公民館は、「自己有用感(役立ち感)を感じられる」ところ。

米づくりでの田植えや稲刈り、炭焼きの炭をかきだすなどの実体験は、泥の気持ちよさや藁のかゆさ、炭の熱さなどを体で学ぶことができ、親子で感動や楽しさを共有できる幸せなひとときになります。子どもにとって公民館は、「幸せを感じる体験ができる」ところ。

塩尻市の公民館は、子どもと公民館の関係をさらに豊かにしていきたいと考えています。

# 学校と公民館

公民館は地域の中の様々な団体と連携しながら公民館活動を進めています。その中でも学校とは関わりが深く、様々な活動を共に進めています。また塩尻市では平成28年から市内小中学校で地域住民が学校に関わるコミュニティ・スクールを導入しています。

前号に引き続き「学校と公民館」をテーマに特集を組み、地区公民館と学校が連携した取り組みを紹介しています。そして2月にはもっとコミュニティ・スクールと公民館について知ってもらうための催しがそれぞれ開催されますので、ぜひご参加ください。

## 塩尻市コミュニティ・スクール市民集会

**日時** 2月17日(土) 午後2時～午後5時  
**会場** 塩尻総合文化センター 講堂  
**入場** 無料  
**申込** 不要

**主催** 塩尻市教育委員会  
**共催** 長野県中信教育事務所  
**問合せ** 塩尻市教育総務課教育企画係  
0263-52-0280 (内線3111)

《アトラクション》14:00～14:30【30分】

広陵中カリヨンタイム「和太鼓講座」「ダンス講座」によるパフォーマンス

《第1部 楽しいポスターセッション》  
14:30～15:10【40分】

各校コミュニティ・スクール活動の実践報告

《第2部 実践発表》15:20～16:20【60分】

- ・広陵中カリヨンタイム  
歴史講座と商品開発講座の発表
- ・塩尻西部中ふるさと学習のまとめ
- ・榎川小中の活動のまとめ

《第3部 実践発表代表者による意見交換》

16:20～17:00【40分】

テーマ：これからの塩尻市はどうあってほしい？  
～ティーンエイジャーの提案～

登壇者：百瀬 敬(市長)、八島 思保(教育委員)、  
実践発表校代表者各校1名(3名)の計5名  
モデレーター：池内 典江(塩尻西部中学校運営協  
議会会長・宗賀地区公民館長)

## 塩尻市公民館フェスタ

**日時** 2月18日(日) 正午～午後4時  
**会場** 塩尻総合文化センター 講堂、ロビー  
**入場** 無料

**申込** 不要  
**主催** 塩尻市公民館主事会  
**問合せ** 中央公民館 0263-52-0889

《第1部 ポスターセッション》12:30～13:20【50分】 市内公民館のブースで各公民館の活動をご覧ください。

《第2部 実践発表》13:30～14:30【60分】

- ・地区公民館  
片丘公民館「公民館活動における小さな工夫」  
吉田公民館「地域のみんで考え、学ぶ防災」
- ・社会教育実習生2名(松本大学3年生・4年生)

《第3部 パネルディスカッション》14:35～15:30【55分】

テーマ：公民館活動のこれまでとこれから  
登壇者：百瀬 敬(市長)、赤羽 高志(教育長)、  
本山 淳也(松本大学4年生)  
コメンテーター：向井 健(松本大学准教授)

【同時開催】※内容が一部変更になる場合があります。ご了承ください。

ロビーでは公民館に関わりのある団体のみなさんによる活動紹介(体験・販売コーナーなど)が行われます。

### 塩尻市社会福祉協議会 おもしろ社協市

- ・おさがり服会(受け入れはなし)
- ・公民館で使える！レク用品紹介
- ・ボードゲームでふくしを学ぼう
- ・パネル展示
- ・フードドライブ

### よつば会 会で作った手芸品販売

社協から依頼された物を作ったり、会のメンバーが作った作品を販売し、売り上げの半額を子ども食堂などに寄付する活動をしています。

### お気楽カフェ 食事提供、多世代交流(参加費大人200円、子ども無料)

誰でも気軽に立ち寄れる居場所づくりとして、吉田地区内で開催している「お気楽カフェ」を総文ロビーで開催。おにぎりや味噌汁等の提供を予定しています。

**みんなのえんがわ** 地域のおいしい暮らしの雑貨を並べます♪コーヒー片手にゆっくり、繋がる時間を。「食育・エシカル・つながり」をキーワードに地域とのつながりをつくる活動をしています。子育て中の母が中心となり、お風呂会やEarthday、農園訪問を開催しています。

### 【フードドライブについて】

ご家庭で眠っている食品を募集しています。いただいたものは市内の子ども食堂などで活用します。

- ・賞味期限が一月以上あるもの
  - ・未開封のもの
  - ・常温保存が可能なもの
- (例) 乾麺、缶詰め、カレールー、しょうゆ、みそ など

# 各公民館と学校との連携事例

## 塩尻東小学校150周年式典パブリックビューイング — 塩尻東公民館

今年度塩尻東小学校は創立150周年を迎え、9月28日に「塩尻東小学校創立150周年記念式典」が開催されました。6年生が中心となり、子どもが計画、準備、進行を行う「子どもたちが主役の式典」として、学習の成果の発表が行われました。地域への感謝の言葉や笑顔があふれ、会場は暖かな雰囲気に包まれました。

塩尻東公民館では、会場等の都合上参列できなかった方々のためにパブリックビューイングを開催し、式典の様子を地域の皆さんと一緒に視聴しました。参加された地域の方からは、「久々に校歌を歌った」、「子ども達からパワーをもらった」、「懐かしい気持ちになった」などの声が聞かれました。



## 夕やけの丘コンサート — 片丘公民館



片丘公民館では、4年ぶりに夕やけの丘コンサートを開催しました。片丘地区の保育園児から小中学生、高校生、地域で活躍する音楽サークルまで幅広い年代の皆さんの歌や演奏などの発表を行い、片丘小学校4年生による太鼓と、スクールバンドの皆さんに出演していただきました。

開校150周年を迎えた片丘小学校の記念行事と同時開催し、小学校体育館にて午前中は小学校の記念式典行事、午後は夕やけの丘コンサート、中庭での丘っこまつりなど、様々な催しが行われました。大勢の方にご来場いただき、さまざまな年代の方がふれあえるような、華やかなイベントになりました。



## 学校開放講座「ひろおか奨善塾」 — 広丘公民館



ひろおか奨善塾は平成9年度に広丘小学校の学校開放講座として始めました。コロナ禍により令和2～3年度は中止になりましたが、令和4年度から再開しています。

ひろおか奨善塾は、地域の方と一緒に学習する場を提供することを目的に開催されています。企画運営は、PTA教養部が主体となり、学校運営協議会、広丘公民館と一緒に取り組んでいます。

今年度は10月21日(土)に広丘小学校をメイン会場に8つの講座が開催されました。小学校の親子と一緒に、地域の大人の方も一緒に作り、学び、体を動かす姿を見て、これからも続けていってほしいと思います。



## 第30回 吉田地区文化祭 — 吉田公民館

吉田公民館では、10月22日に吉田地区文化祭を開催しました。文化祭では、地域・学校等大勢の人達が一丸となり、来場者の皆さんに楽しんでいただきました。

学校との連携では「吉田小学校・丘中学校美術部」は、絵画・習字等を展示コーナーに飾りました。「丘中学校茶道部・田川高校茶道部」は、抹茶提供コーナーを共同で行い、抹茶と茶菓子を振る舞いました。「丘中学校カフェ丘スクールDusk(ダスク)」は、受付・抽選会・ポップコーン提供を行いました。

生徒さんの活気に満ちた行動力により、公民館役員と共に文化祭を盛り上げていただきました。



## 宗賀の日 全校焼き芋会 — 宗賀公民館



毎年恒例の宗賀小学校の焼き芋会。縦割り班で焼き芋やレクリエーションを通して、他学年との交流を深めることも目的の1つとしています。使用したさつま芋は、9月にすがのの畑で自分たちで育て収穫したものです。火おこしはどんぐりプロジェクトメンバーが担当し、火の番は子ども達も一緒に行いました。

昨年度は炭の中で黒焦げになってしまう芋もありましたが、今回はアルミ箔を2重巻きにして対策。じっくり焼いて、しっとり柔らかくて甘い美味しい焼き芋が出来上がりました。



# まちかど

## もと 本洗馬を訪ねて

皆さんは本洗馬に行かれたことがあるでしょうか。本洗馬は、塩尻市の西南にあり、明治時代の初期に洗馬村が成立するまで本洗馬村と呼ばれていました。現在の洗馬地区の上組・元町・芦の田・太田地域です。ゆかりの人物などから本洗馬の歴史や文化にふれてみたいと思います。

この地は、戦国時代には妙義山城主三村氏により支配され城下町として発展したため、今でも街村のたたずまいが残っています。

元和4年(1618)からは、高遠領となり、自由な気風のもとに多くの文人・墨人が訪れて、独自の文化が育まれてきました。江戸時代の文人・紀行家の菅江真澄は、



天明3年(1783)この地を訪れ、1年余りを釜井庵を住処として過ごし、多くの里人と親交を深めて文化の振興に尽くしました。



釜井庵は妙義山城主三村氏が設けた居館跡に立つ庵で県史跡に指定されています。

この地域では、江戸から明治時代にかけて医学・教育・芸術などの分野で多くの人が活躍しています。熊谷岱蔵(1880~1962)は洗馬元町に生まれ、医学者として糖尿病の研究や結核の予防と治療に貢献しました。多大な功績から昭和27年には県下で初めて文化勲章が授与されました。

江戸後期から明治時代にかけて各地に窯が開かれ、この地域にも和兵衛窯・上条窯・山崎窯・信斎窯等で焼かれた洗馬焼、信斎焼があり、片丘南熊井には入道焼がありました。

これらの焼物の伝統は現在も陶芸家・愛好家に受け継がれています。

平成11年、洗馬の文化・歴史の拠点として釜井庵隣りに、本洗馬歴史の里資料館が開館しました。館内には、釜井庵と菅江真澄や本洗馬にゆかりのある熊谷岱蔵、民俗学の柳田国男・折口信夫などに

関する遺墨や資料、洗馬焼・信斎焼・入道焼などが展示されています。また、企画展や洗馬公民館と連携しての釜井庵寺子屋塾・歴史講演会、講座・教室、見学会等を実施しています。なお3月10日まで縄文展「未来への贈り物 洗馬の縄文」を開催中です。

本洗馬には歴史の里資料館、釜井庵、妙義山城址、和兵衛窯跡、熊谷岱蔵生家や多くの寺院、神社、道祖神、歌碑などがあります。この地を訪れて、豊かな自然と文化・歴史・伝統の風を感じてみてください。

※街村：街道に沿って带状に発達した集落。宿場町・門前町など。

### 中央公民館講座のお知らせ(今後の予定)

スマートからもLook 申込可能

#### ●世界の料理教室 ～北インドのチキンカレー～

期日・場所：2月25日(日) 10:00～13:00 塩尻総合文化センター 調理実習室  
 講師：DOON食堂 印度山(松本市大手4丁目) アシシュ シルプカーさん  
 定員：24名(定員超えた場合抽選) 内容：スパイス香るチキンカレーづくり  
 参加費：1人1,500円 申込締切：2月13日(火)まで

**本洗馬歴史の里資料館**  
 開館：金土日・祝日 午前10時～午後5時  
 (入場は午後4時半まで)  
 入場料：大人150円、中学生以下無料  
 【お問合せ】  
 ■本洗馬歴史の里資料館(金～日・祝日)  
 〒399-6462 塩尻市洗馬 2323-1  
 電話/Fax 0263-54-5520  
 ■平出博物館(火～木曜日)  
 〒399-6461 塩尻市宗賀 1011-3  
 電話 0263-52-1022 Fax 0263-52-1295

※各種講座の詳細はスマートLOOK、ホームページ等をご覧ください。中央公民館までお問い合わせください。

申込み・お問い合わせ 電話 0263-52-0899 メール kouminkan@city.shiojiri.lg.jp

中央公民館までお問い合わせください。総合文化センター窓口・お電話・メールにて受付いたします。

ホームページ・フェイスブックも是非ご覧ください。LINEの友だち登録・X(旧Twitter)のフォローもお願いします

塩尻市 中央公民館 検索

Q ホームページ

<https://www.city.shiojiri.lg.jp/soshiki/61/>

Q LINE

「友だち追加」からID[510hstlt]で検索



Q フェイスブック

<https://www.facebook.com/shiokominkan/>

Q X(旧Twitter)

「塩尻市中央公民館」で検索



#### 館報編集委員

委員長  
 上條 伸一  
 副委員長  
 中野 知栄  
 高尾 悠莉  
 本山 淳也